# 【表紙】

| | |
|---|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2021年２月12日 |
| 【会社名】 | 東邦亜鉛株式会社 |
| 【英訳名】 | Toho Zinc Co.,Ltd. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長　　丸崎　公康 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区丸の内一丁目８番２号 |
| 【電話番号】 | 東京（6212）1711（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 経理部長　　田邉　正樹 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区丸の内一丁目８番２号 |
| 【電話番号】 | 東京（6212）1711（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 経理部長　　田邉　正樹 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町２番１号）<br>東邦亜鉛株式会社大阪支店<br>（大阪市中央区今橋三丁目３番13号） |

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### １．当該事象の発生年月日

2021年２月12日

### ２．当該事象の内容

当社の連結子会社である豪州鉱山会社CBH Resources Ltd.（以下「ＣＢＨ社」という）において、使用価値の算定に用いられる市況前提（主に為替相場）を市況の変化に対応して見直した結果、現在操業中のラスプ鉱山において将来見積キャッシュ・フローが減少して、固定資産の回収可能価額（時価）が帳簿価額を下回る結果となり、減損損失を特別損失に計上いたしました。

### ３．当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年３月期第３四半期（ＣＢＨ社は12月決算のため、同社における2020年１月から2020年９月の期間に相当）において、減損損失1,468百万円を特別損失として計上しました。

以　上